

2. アドミッションポリシー

東京情報大学では、より目的意識の高い人材を育てることを目的として、求める人物像を明らかにした「アドミッションポリシー」を以下のように定めています。

このアドミッションポリシーは、受験の際だけでなく、入学後の学習においても重要な意味を持っています。

本学を受験しようと考えているみなさんは、このアドミッションポリシーやパンフレット等をよく読むと共に、できるだけオープンキャンパスに参加するなどして明確な目的意識づくりをおこなってください。

■ 総合情報学部

現代の情報化社会の様々な仕組みを基礎から理解し、実践力を身につけることを重視しています。そのために、高校までに学習する基礎的な学力に加えて、数学・理科・情報・社会等の教科に興味を持ち、グローバル化時代にふさわしい英語力を積極的に身に付ける意思のある人を求めます。

また、情報化社会では、情報技術の進歩に伴う急激な社会環境の変化に対応できる人材が求められています。本学部では、教育理念「現代実学主義」に即して、多様な視点から情報化社会が直面する複雑な問題を理解し、優れた情報収集能力、問題分析能力、情報発信能力を有する人材養成を目指しています。これを実現するために、与えられた問題を多面的に捉え、総合的に考える能力と意欲のある人を求めます。

■ 看護学部

看護学部では、生命・健康・暮らし・情報への関心を持ち、社会性を備え、看護学教育を受けるにふさわしい基礎学力を有しているものを受け入れます。

- しなやかでたくましい看護師・保健師になりたい者
- 自己を見つめ、振り返りながら、自ら学ぼうとする意欲のある者
- 多様な考えを受け入れて理解しようとし、自分の考えや感じていることを適切に表現できる者